



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月11日

上場会社名 大東港運株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9367 URL <http://www.daito-koun.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾根 好貞
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 荻野 哲司 (TEL) 03-5476-9701
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	5,620	△3.6	200	△11.4	237	△5.7	160	△15.7
2020年3月期第1四半期	5,827	4.2	226	3.5	251	12.0	189	26.5

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 147百万円(△13.7%) 2020年3月期第1四半期 171百万円(31.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	18.66	—
2020年3月期第1四半期	21.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	11,745	6,235	52.3
2020年3月期	11,707	6,192	52.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 6,147百万円 2020年3月期 6,114百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	14.00	14.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,000	△6.0	300	△35.6	300	△39.9	210	△41.1	24.48
通期	22,200	△3.9	660	△24.5	680	△25.6	480	△26.7	55.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	9,389,000株	2020年3月期	9,389,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	811,281株	2020年3月期	811,281株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	8,577,719株	2020年3月期1Q	8,897,754株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2020年8月11日に、四半期決算説明資料「第72期(2021年3月期)第1四半期決算説明資料」を当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年6月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けた外出自粛などにより、生産・個人消費は記録的な落ち込みになりました。

海外経済においても4月～6月のGDP速報値年率換算は、米国で32.9%減、ユーロ圏で40.3%減と歴史的な減速になりました。

アジアでも総じて経済は厳しい状況にあるものの、中国は消費や生産を中心に持ち直しの動きが見られました。

国内外ともに経済活動の段階的な再開は徐々に進んでいるものの、他方で新型コロナウイルス感染症は猛威を振るっており、今後の動向は極めて不透明な状況になっております。

かかる環境下、当第1四半期連結累計期間における物流業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響は残るものの米国および欧州は弱含み、アジアからの輸入は下げ止まり傾向で推移しました。

輸出に関しては新型コロナウイルス感染症の影響により急速に減少しました。

その中で当社取扱いの大きな部分を占める食品の輸入は、前年に比べて畜産物は減少、水産物および農産物は増加となりました。

また、鋼材の国内物流取扱いにおいては大幅な減少となりました。

このような状況の中、当企業集団は「『ありがとう』にありがとう」のコーポレートフィロソフィーの下で、第7次中期経営計画「独自の価値創造」～Develop inherent value～の初年度を迎え、その各施策一つひとつに取り組みとともに計画達成に向け、積極的な受注活動を展開してまいりました。

しかしながら当社の物流業務においても新型コロナウイルス感染症の影響から荷動きが鈍化しました。また社内においては新型コロナウイルス感染症対策として時差出勤の拡大やテレワーク導入に取り組みましたが、それらによる業務効率・生産性向上までには至りませんでした。

その結果、当第1四半期連結累計期間における営業収益は、前年同期比3.6%減の5,620,603千円となりました。

また経常利益は、前年同期比5.7%減の237,447千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比15.7%減の160,088千円となりました。

セグメント別の営業状況は、次のとおりであります。

[輸出入貨物取扱事業]

輸出入貨物取扱事業は、営業収益は前年同期比0.2%増の4,909,356千円となり、セグメント利益は前年同期比12.4%増の482,214千円となりました。

[鉄鋼物流事業]

鉄鋼物流事業は、鉄鋼製品の取扱減少により営業収益は前年同期比33.2%減の271,303千円となり、セグメント損失は15,452千円(前年同四半期はセグメント利益24,468千円)となりました。

[その他事業]

その他事業は、国内外子会社の売上減少により、営業収益は前年同期比16.1%減の439,944千円となり、セグメント損失は3,036千円(前年同四半期はセグメント利益35,635千円)となりました。

セグメント別営業収益

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年6月30日		当第1四半期連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年6月30日		増減	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減比 (%)
輸出入貨物取扱事業	4,897,320	84.0	4,909,356	87.4	12,035	0.2
鉄鋼物流事業	406,415	7.0	271,303	4.8	△135,112	△33.2
その他事業	524,256	9.0	439,944	7.8	△84,311	△16.1
合計	5,827,992	100.0	5,620,603	100.0	△207,388	△3.6

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

輸出入貨物取扱事業における取扱品目別売上高

取扱品目	前第1四半期連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年6月30日		当第1四半期連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年6月30日		増減	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減比 (%)
畜産物	2,184,798	44.6	2,125,623	43.3	△59,174	△2.7
水産物	764,889	15.6	779,341	15.9	14,451	1.9
農産物	720,590	14.7	780,358	15.9	59,768	8.3
その他	1,227,041	25.1	1,224,033	24.9	△3,008	△0.2
合計	4,897,320	100.0	4,909,356	100.0	12,035	0.2

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は11,745,490千円となり、前連結会計年度に比べ38,003千円増加いたしました。これは主に、賞与支払・法人税等納付に伴い現金及び預金が280,631千円減少した一方、受取手形及び営業未収入金が61,687千円、流動資産その他（主に関税等立替金）が229,204千円それぞれ増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は5,509,698千円となり、前連結会計年度に比べ4,879千円減少いたしました。これは主に、営業未払金が100,114千円、流動負債その他（主に預り金）が98,114千円それぞれ増加した一方、未払法人税等が127,841千円、賞与引当金が160,498千円それぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は6,235,792千円となり、前連結会計年度に比べ42,882千円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が40,000千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2020年5月11日に公表した数値に変更はございません。

今後の動向により業績予想の変更が必要な場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,665,491	1,384,860
受取手形及び営業未収入金	3,223,738	3,285,425
たな卸資産	545,004	535,608
前払費用	108,288	139,212
その他	463,620	692,825
貸倒引当金	△22,827	△23,023
流動資産合計	5,983,317	6,014,908
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	463,125	481,474
機械装置及び運搬具（純額）	247,871	234,349
土地	2,282,394	2,282,394
リース資産（純額）	96,495	126,117
その他（純額）	48,928	44,081
有形固定資産合計	3,138,817	3,168,417
無形固定資産	304,048	277,970
投資その他の資産		
投資有価証券	714,344	738,194
破産更生債権等	4,185	4,065
繰延税金資産	414,300	359,025
その他	1,182,674	1,217,022
貸倒引当金	△34,200	△34,114
投資その他の資産合計	2,281,304	2,284,193
固定資産合計	5,724,169	5,730,581
資産合計	11,707,486	11,745,490

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	1,508,426	1,608,541
短期借入金	616,008	798,008
未払法人税等	146,074	18,233
賞与引当金	306,166	145,667
その他	627,367	725,481
流動負債合計	3,204,043	3,295,932
固定負債		
長期借入金	987,406	850,468
再評価に係る繰延税金負債	161,263	161,263
退職給付に係る負債	940,080	949,971
長期末払金	69,040	69,040
その他	152,744	183,023
固定負債合計	2,310,534	2,213,766
負債合計	5,514,577	5,509,698
純資産の部		
株主資本		
資本金	856,050	856,050
資本剰余金	609,280	609,280
利益剰余金	4,855,735	4,895,736
自己株式	△376,237	△376,237
株主資本合計	5,944,828	5,984,829
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△10,286	3,414
土地再評価差額金	56,288	56,288
為替換算調整勘定	15,708	△1,320
退職給付に係る調整累計額	108,274	103,930
その他の包括利益累計額合計	169,985	162,313
非支配株主持分	78,095	88,649
純資産合計	6,192,909	6,235,792
負債純資産合計	11,707,486	11,745,490

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
営業収益	5,827,992	5,620,603
営業原価	4,630,701	4,477,506
営業総利益	1,197,291	1,143,096
販売費及び一般管理費	970,702	942,448
営業利益	226,588	200,648
営業外収益		
受取利息	720	763
受取配当金	9,558	26,947
複合金融商品評価益	652	4,113
受取保険金	5,197	182
その他	13,947	8,093
営業外収益合計	30,076	40,099
営業外費用		
支払利息	4,391	3,293
その他	370	7
営業外費用合計	4,762	3,300
経常利益	251,903	237,447
特別損失		
固定資産除却損	—	10,881
特別損失合計	—	10,881
税金等調整前四半期純利益	251,903	226,566
法人税、住民税及び事業税	16,165	14,326
法人税等調整額	43,675	52,066
法人税等合計	59,841	66,393
四半期純利益	192,061	160,172
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,264	84
親会社株主に帰属する四半期純利益	189,796	160,088

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	192,061	160,172
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20,772	13,701
為替換算調整勘定	5,116	△21,558
退職給付に係る調整額	△4,918	△4,344
その他の包括利益合計	△20,574	△12,201
四半期包括利益	171,486	147,971
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	168,413	152,416
非支配株主に係る四半期包括利益	3,073	△4,445

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	輸出入貨物 取扱事業	鉄鋼物流事業	その他事業	合計		
営業収益						
(1) 外部顧客に 対する営業収益	4,897,320	406,415	524,256	5,827,992	—	5,827,992
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	252	5,079	37,188	42,519	△42,519	—
計	4,897,572	411,495	561,445	5,870,512	△42,519	5,827,992
セグメント利益	428,855	24,468	35,635	488,959	△262,370	226,588

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主に全社費用262,370千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	輸出入貨物 取扱事業	鉄鋼物流事業	その他事業	合計		
営業収益						
(1) 外部顧客に 対する営業収益	4,909,356	271,303	439,944	5,620,603	—	5,620,603
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	252	—	36,829	37,081	△37,081	—
計	4,909,608	271,303	476,774	5,657,685	△37,081	5,620,603
セグメント利益又は損失(△)	482,214	△15,452	△3,036	463,725	△263,077	200,648

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主に全社費用263,077千円であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。